

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 27 年 11 月 12 日 (2015.11.12)

【公表番号】特表 2014-528610 (P2014-528610A)
 【公表日】平成 26 年 10 月 27 日 (2014.10.27)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-059
 【出願番号】特願 2014-533631 (P2014-533631)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 12/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 12/00 5 1 8 A

G 0 6 F 12/00 5 3 1 M

G 0 6 F 12/00 5 3 3 J

【手続補正書】
 【提出日】平成 27 年 9 月 16 日 (2015.9.16)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

トランザクショナルミドルウェアマシン環境においてディザスタリカバリをサポートするためのシステムであって、

トランザクションに関連付けられた 1 つ以上のトランザクショナルアプリケーションサーバを備え、前記 1 つ以上のトランザクショナルアプリケーションサーバは、トランザクションに関連付けられたトランザクショナルログ情報を、ローカルサイトの前記 1 つ以上のトランザクショナルアプリケーションサーバと接続するデータベースに永続化するように動作し、

データベースは、永続化されたトランザクショナルログ情報を、ローカルサイトのローカルデータベースサーバからリモートサイトのリモートデータベースサーバに複製し、災害がローカルサイトをディスエーブルにすると、リモートデータベースは、永続化されたトランザクショナルログ情報をリカバリし、トランザクションを完了することを、リモートサイトの異なるトランザクショナルアプリケーションサーバに許可するように動作する、システム。

【請求項 2】

トランザクショナルミドルウェアマシン環境においてディザスタリカバリをサポートするための方法であって、

1 つ以上のトランザクショナルアプリケーションサーバによって、トランザクションに関連付けられたトランザクショナルログ情報を、ローカルサイトの前記 1 つ以上のトランザクショナルアプリケーションサーバに接続するデータベースに永続化することと、

データベースによって、永続化されたトランザクショナルログ情報を、ローカルサイトのローカルデータベースサーバからリモートサイトのリモートデータベースサーバに複製することと、

災害がローカルサイトをディスエーブルにすると、永続化されたトランザクショナルログ情報をリモートデータベースサーバからリカバリし、トランザクションを完了することを、リモートサイトの異なるトランザクショナルアプリケーションサーバに許可することを含む、方法。

【請求項 3】

前記ローカルデータベースサーバへの既存のデータベース接続を再使用することを、前記 1 つ以上のトランザクショナルアプリケーションサーバに許可することをさらに含む、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記トランザクショナルログファイルにトランザクショナルログ情報を書込むことをさらに含む、請求項 2 または 3 に記載の方法。

【請求項 5】

分散ファイルシステムにおいて前記トランザクショナルログファイルをサポートすることをさらに含む、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

リカバリサイト上で前記トランザクショナルログファイル内のトランザクショナルログ情報を同期させることをさらに含む、請求項 4 または 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記トランザクションが二段階トランザクションであることを許可することをさらに含む、請求項 2 から 6 のいずれか に記載の方法。

【請求項 8】

前記二段階トランザクションの第 1 段階の実行が成功した後、トランザクショナルログ情報がトランザクションマネージャの永続化状態を含むことを許可することをさらに含む、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記トランザクショナルログ情報が、トランザクショナルファイルシステムのマップに基づくことと、トランザクショナルログレコードにおいてトランザクショナルログ情報を維持することとを許可することをさらに含む、請求項 2 から 8 のいずれか に記載の方法。

【請求項 10】

グローバルトランザクションを用いて前記トランザクショナルファイルシステムのマップを作成し、トランザクションプロセスがブートされるとトランザクショナルログレコードを開くことをさらに含む、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記トランザクショナルログ情報が、複数のトランザクショナルドメインについての情報を含むことを許可することをさらに含む、請求項 2 から 10 のいずれか に記載の方法。

【請求項 12】

請求項 2 から 11 のいずれか 1 項 に記載の方法を行なうためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】 図面

【補正対象項目名】 図 4

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【図 4】

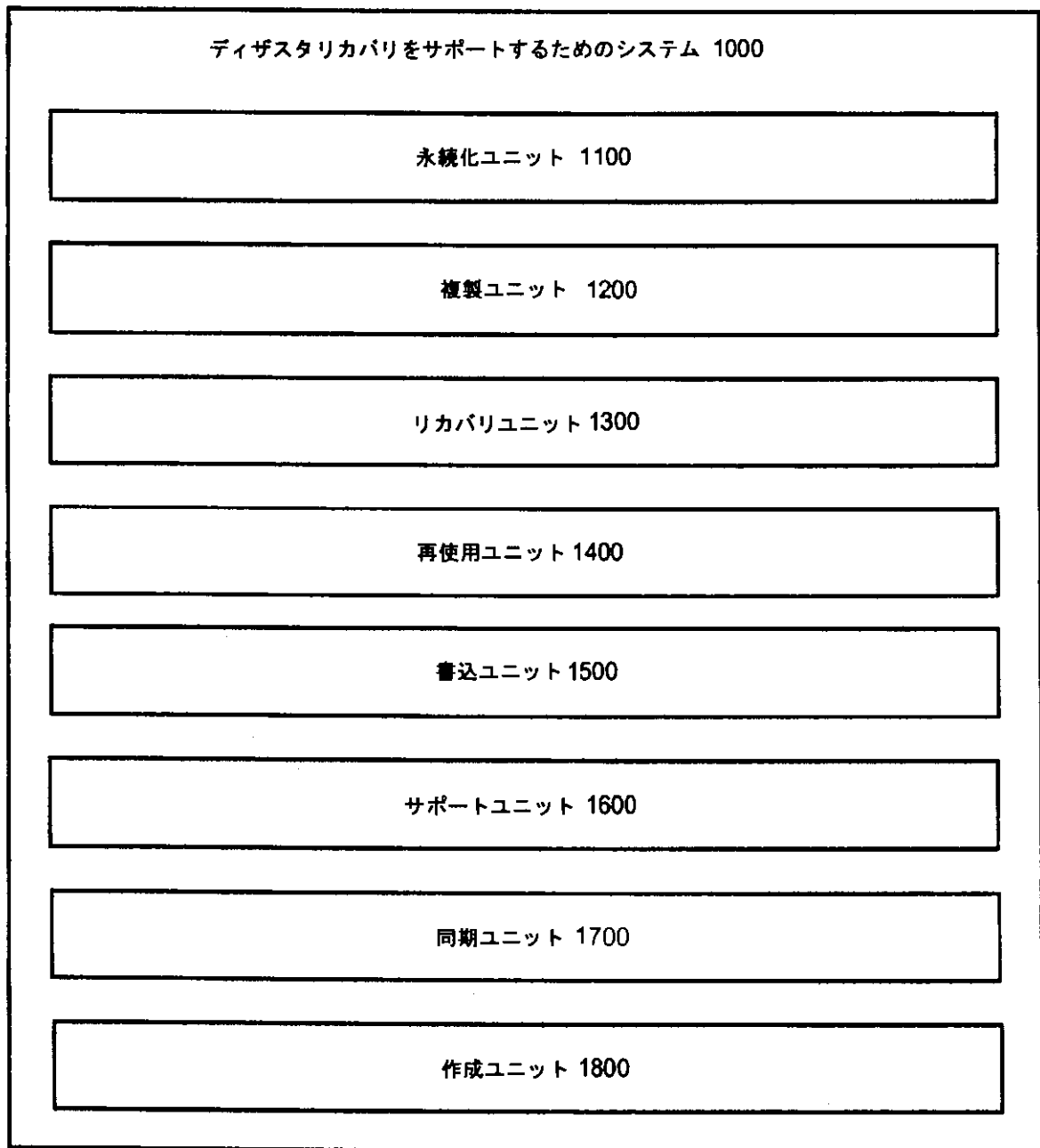


FIGURE 4